

佐世保エリアは親子ワーケーション初心者におすすめの街。その理由は立地と人柄にあるという。佐世保にゆかりのある二人の専門家に語ってもらった。

今村 以前弊社で親子ワーケーションツアーを佐世保で企画した際に、知人から富田さんをご紹介いただきました。地域の食や文化、地元の方と関わるコンテンツを多数ご用意ただいて感動しました。

富田 前職では地域の人と交流するような観光コンテンツ作りをしていて。今村さんのときは地域の方と佐世保伝統料理の押し寿司を作るとか、地元の方のアイデアで郷土民芸の佐世保独楽(こま)を皆で楽しんでもらったんだよね。

今村 ツアーが始まってすぐに佐世保独楽を回す体験をしたんですが、難しい分子どもはすぐくテ



今村 茜さん
毎日新聞記者。2020年から「毎日みらい創造ラボ」でワーケーション事業展開。親子ワーケーションやオンラインイベント企画開催を手がける。3児の母。
@akane_imamura

〜って笑。

富田 でも都市機能もしっかり揃ってるから、佐世保市街地だと車がなくても生活できるし。

今村 小さい子がいると、特にスーパーやコインランドリーなんかが徒歩圏内にあるのはありがたい。佐世保は未就学児と一緒の親子ワーケーション初心者におすすめしたいです。

富田 最近夫婦共働きで子育てしているところも多いから生活

拠点は大事だよな。

今村 そういう意味では佐世保って寛容な街だ。親子ワーケーションって子どもを誰かに預けなきゃいけない。そういうときに富田さんみたいな地元の方がおらかに受け入れてくれると「来てよかった」ってホッとすると、子育てって自分人じゃなくていいんだなって。

富田 民泊も始めたし、困ったことがあったらぜひ頼ってほしいね。



佐世保エリア

SASEBO AREA
佐世保市
平戸市
松浦市
東彼杵町
川棚町
波佐見町
佐々町

家族を優しさで
迎え入れてくれる街
多様なコンテンツも魅力

3 対談
この人と
話したい

ンションがあがって！

富田 緊張感が気に溶けてった。

今村 単なる観光旅行じゃなくて地域の方とつながる親子ワーケーションができたなって思いました。佐世保含めて県北ってコンテンツが多彩！

富田 島やカトリックの歴史、古代史的なものまでオールラウンドだね。

今村 後日子どもたちを連れてプライベートでお邪魔したときに西海市の横瀬浦のランチを紹介してもらったんですけど、佐世保港から船で行ったんですよ。

富田 通勤にも使われてる定期船だからバスみたいな感覚で。

今村 船で行くってすごいカルチャーショックでした。うちの子デッキに登って「わーっ！長崎来た

富田 柚香子さん(写真左)
佐世保観光コンベンション協会などに勤務し地域に貢献。2022年に在宅民泊(木木木 KIGI MOKU MOKU)を開業。
kigimokumoku@gmail.com



ACTIVITY_手作りウインナー教室
おおむら夢ファームシュシュ
所要時間 90分

地元野菜の直売所やレストランを営むほか、いちごやぶどうなどの収穫体験や視察プラン、農家民泊の提供なども行っている。農家民泊では地元の方との交流も。大村の農作物や人とのつながりを肌で感じてみて。



ほかにも
いろいろ
体験できる！

《 車で 15分 》

理想的な集中空間
図書館でのパーソナルワーク



ミライ on 図書館 ミライオントショカン

九州でも有数の所蔵数を誇る、県立・市立一体複合型図書館。併設された大村市歴史資料館やカフェのほか、機能的な設備が整った場所でのワークは、なんといっても調べものがすぐできるのが最大のポイントだ。無料で手軽に利用できるが、音を出すことはNGなので会議や打ち合わせには不向き。コンセントやWi-Fiは完備されている。



古民家でゆったりワーク
諫早のまち巡りの拠点にも！



緑側で
ゆったり休憩も♪

諫早市
WORK



《 車で 30分 》

Aster Square西小路Studio

アスタースクエア ニシコウスタジオ

普段はイベントスタジオとして営業しているが、月・木・金・第2、4土曜はコワーキングスペースとしても利用できる。和洋折衷のインテリアが据えられた古民家から見る風景は、諫早の市街地にあるとは思えない非日常感を味わせてくれる。徒歩圏内には飲食店も多いので、息抜きに繰り出してみるのもいかがだろう。広々とした和室が利用できるため会議スペースとしてもおすすめだ。



《 車で 5分 》



nai ナイ

毎日楽しめる、ちょっと驚きのあるコーヒーを楽しんでほしいと2020年8月にオープンしたコーヒー専門店。深煎りと浅煎り、ブレンドの他、ドリップパックも販売している。ワークを円滑にしてくれる味と香りを楽しんで。



御湯神指し ベストパワーランド

オンユカミサシベストパワーランド

国内外で研究を重ね独自で開発したサウナ専用施設。煌々と燃える松の木を囲み、麻布をかぶりながらドーム式石室の中で身も心もとのう。サウナの合間に薬草を焚く漢方燻製コースも用意。地元だけでなく全国各地にもファンが多い。



小長井牡蠣(諫早湾漁業協同組合)

コナガイカキ(イサハヤワンギョウキョウドウクミアイ) 実はおいしい牡蠣の産地である諫早。小長井(こながい)牡蠣は大きくぷりっとした食べごたえと凝縮した旨味がたまらない冬のごちそう。直売店やかき小屋も。冬季限定なので冬に行くならぜひ足を運んでみては。





吉井川橋梁をはじめ、
3つの橋梁が
有形文化財



©NPTA

松浦鉄道 マツウラテツドウ

ドライブでは見られない風光明媚な風景が堪能できる松浦鉄道。佐世保市から佐賀県有田町まで、有形文化財の橋梁や歴史を感じる町並みなどレトロな旅へと乗客をいざなってくれる。

大人も子どもも非日常を楽しむ尽くせる リゾート多めワーケーション

松浦市
WORK
STAY



グランピングビレッジシーグラン

グランピングやバーベキューのほか、テントサウナやカヤック、サンセットクルージングなどアクティビティも充実しており、多様な楽しみ方ができる宿泊施設。カフェスペースが仕事利用もOKな場所だ。目の前に伊万里湾が広がる開放的な空間でのワークは贅沢そのもの。おいしい料理やドリンクを飲みながら、バケーション中の勉強、仕事の場として活用してみては。

ACTIVITY_アジ釣り体験

松浦党の里 ほんなもん体験

マツウラトウノサト ホンナモンタイケン

所要時間 3時間30分

日本屈指のアジの水揚げ量を誇る松浦市では、家族で気軽にアジ釣り体験ができる。漁師がサポートしてくれるから釣り初心者でも安心だ。その場でアジフライにして食べられるプランも。「アジフライの聖地」でおいしいアジを召し上がれ。



アジフライ

“アジの水揚げ量日本一”を誇る松浦市は「アジフライの聖地」！ふっくら肉厚のアジフライをご堪能あれ！



地域住民の営みによって守られた 羊のいる草原を見ながらワーク

平戸市
WORK
STAY



中瀬草原キャンプ場カフェ「グリーンテラス」

ナカゼソウゲンキャンプジョウカフェ グリーンテラス

自然のままの地形を活かした〈中瀬草原キャンプ場〉は、見晴らしのいい場所にテントを張り、思い思いの時間を過ごせる場所。敷地内にはWi-Fiが完備されたカフェが設置されており、そこで仕事をすることができ。目の前には、どこまでも広がる海と羊たちが悠々と歩く草原。地元の方が長年維持してきた奇跡の空間を将来に残すために何ができるのか、家族で考えてみるのも一つのワークになるのでは。



ACTIVITY_親子乗り

シービューランチ

所要時間 約5分

見晴らしのいい千里が浜で乗馬体験ができるスポット。基礎から教えてくれるので初めての人も安心、引き馬なら子どもと一緒に乗馬できるメニューもある。夏には3泊4日こども乗馬合宿もあるので親子別々のワーケーションもぜひ。



🚗車で10分

ミラクルあおば

実は魚種の豊富さが日本一の長崎県。そんな地元の旬の魚をはじめとしたおいしい寿司がいただける。メニューは季節や海の状態によってさまざま。家族で「これはどんな魚？」とクイズを出し合いながら食べるのも楽しいかも。

平戸鳶屋 ヒラドツタヤ

文亀2年(1502年)に創業。江戸時代より平戸藩主・松浦家の御用菓子司として名を馳せた歴史ある和菓子店にはぜひ立ち寄って欲しい。約400年に渡って愛され続ける伝統銘菓・カスドースはお土産にも。



当時は殿様だけが
食べられた
贅沢品！

西九州させぼ広域都市圏 YOKAワーケーション ガイドブック



佐世保市周辺9つの地域を周遊しながらワーケーションするならこちらをチェック。余暇も仕事も満喫できる各地の情報が深掘りされた一冊だ。『YOKA Workation Tours』も合わせてご覧あれ。



▲YOKAワーケーション
ガイドブック



▲YOKA Workation
Tours

|問い合わせ| ☎0956-25-9251 (西九州させぼ移住サポートプラザ)

ACTIVITY_佐世保バーガー作り体験 佐世保バーガー 本店

所要時間 60分



©SASEBO

🚗車で15分

地域ならではのグルメを作ってその場で食べられるうれしいプラン。子どもがチャレンジしやすいのも魅力。多様な生きものがすむ九十九島の美しい景色を前に、環境や地形について話せる機会も作れるだろう。



ちょっとした
打ち合わせにも！



佐世保市
WORK

VSIDEワークプレイス ビサイドワークプレイス

佐世保市内の起業や産業支援を行う施設〈VSIDE〉の3階にある、ドロップイン(一時利用)OKのコワーキングスペース。集中して作業できる仕切りが置かれた席の他、打ち合わせに適したテーブル席も。佐世保中央公園や市営図書館、飲食店に近いのもうれしいポイント。〈VSIDE〉内には仲間を増やしたい方におすすめのコラボレーションサロンや市内事業者向けのインキュベーションルームも。地元企業とのつながりを持ちたいなら一度足を運んでみては。



徒歩 6分

佐世保中央公園

サセボチュウオウコウエン

佐世保市街地の中心部にあり、敷地内には広々としたグラウンドや屋内遊び場施設、オートキャンプ場、飲食店がある複合型の公園だ。周辺には図書館も。子どもの興味や年齢に合わせた学びや遊びができる。



リアルな佐世保暮らしが 体感できる！

SASEBO to connect

サセボトコネクト

移住を考えている方へのお試し住宅およびワーケーション拠点として佐世保市街地中心部に作られた宿泊可能な施設。期間に合わせて2つの物件が用意されており、家族での利用も可能だ。商店街や朝市、複合商業施設へのアクセスもやすく、車がなくても買い物や食事に困らないのがうれしい。申込者多数の人気拠点につき申込みはお早めに。



地域の文化や食を親子で学ぶ体験型ワーケーション

アクセス良好な佐世保中心部
地元企業を支える施設で快適ワーク

さまざまな国の文化が入り交じる本エリアは、親子で歴史や文化を学ぶのにぴったりのヒト・モノ・コトが集まるエリア。食のおいしさを家族で堪能するなど五感で長崎を学び、体感しよう。

maci 島原の良さは海がきれいなのと不便さ。限りある中でどうしてこうって考えるから感性が磨かれて新しい視点に気付く。それってすごく大事だと思うんです。

永吉 半島って広くないけど地形や土地の特性を生かしているんな種類の農作物を育ててるよね。水が多いところには田んぼ、少ないところはじゃがいもみたないな。限りある大地の恵みで成り立ってる生活そのものがSDGsだと思っし、それが半島の人の生活の中に溶け込んで。その感覚は来てくれた人にとって気づきになると思うな。



永吉 宏大
HIROMASA NAGAYOSHI

maci

課題の多さは可能性の高さ
通うほどに関わる楽しさ増えるエリア

maci あと島原って面白い人がいっぱいいますよね。

永吉 うん、僕が思う島原半島の良さは海でも山でもなく人なんです。遊びに一生懸命で困ってる人がいたらすぐに手伝ってくれる、あの人の良さ。

maci わかる。近所のおばちゃんたちのおすそ分けの量がすごいから、ここでは餓死せんって思う笑。

永吉 だからこそビジネスに発展させるのが苦手な人も多いのかなって。ちゃんとお金が発生する仕組みを提案してくれる人や企業がいてくれたらいいんじゃないかな。

maci そういう気づきって1泊じゃ難しいから1週間以上いたほうが絶対いいと思う。半島の人と同じ時間の流れを感じて、半島でできたものを食べて、体も心も半島のもので循環してから地元の人と話や土地のストーリーを聞くといいんじゃないかな。

永吉 島原半島って噛めば噛むほど味が出るエリアだと思っんです。生活の延長線上におもしろことやチャンスがあるから、5泊6日の旅を何回か続けるのがおすすめ。その中で、半島でできる自分なりの楽しいことを探してほしいな。

南島原市出身。南島原市職員を退職後、海・山(大自然)を中心に地域や人づくりに寄与。海を愛するライフセイバーとして活躍。
@locowave1603



雲仙市出身／ダンサー。年間1500名以上が参加するファミリーコンサート開催やイベント、MCで活躍。地元企業とコラボなど島原半島を盛り上げる活動を行う。
@maccidance



SHIMABARA AREA

シマハラ
島原市
雲仙市
南島原市



島原エリア

島原半島の課題は人と関わることで見えてくる。異なる角度から半島に関わってきた2人のキーマンの話から島原半島の関わり方を紐解いていこう。



LUNCH

<< 車で 20分

BUCO café
ブーコカフェ

目の前に海があるカフェで、のんびりランチを。川棚町特産の小串トマトを使ったメニューやサンド、ドリンクなどメニューは豊富に揃うので、一人でもグループでも利用しやすい。店内やデッキは犬の同伴OK。



<< 車で 25分

Sorrisoriso千綿第三瀬戸米倉庫
ソリッソリッ チワタデザインセットメソコ

東彼杵ならではのメニューが味わえるカフェや特産品を販売している複合施設。取り壊し予定だったこの場所をセルフリノベーションし、今につなげた地元の方々の思いを感じながら落ち着いた時間が過ごせる。お土産の購入場所にもおすすめ。



<< 車で 2分



<< 車で 2分

新たな出会いがあるかも!



東彼杵町
WORK

車で 15分

uminoわ ウミノワ

ワーケーションには欠かせないカフェだけでなく、コインランドリー、さらに縫製場が一緒になった、地元住民と観光客をつなぐ交流拠点。カフェには「そのぎ茶」を使った東彼杵ならではのメニューも。Wi-Fi完備なので洗濯の合間に仕事もできる。



波佐見町
WORK



モノづくりやアート活動など創作系ワークもいつもと違う場所で

みんなのアトリエ はざま

空き工房バンクの事務所兼コミュニティスペースとして活用されている、波佐見焼の生地工房をリノベーションしたアトリエ。PCを使つてのデスクワークもできたり(ポケットWi-Fi貸出相談)、材料や道具を持ち込んでの創作活動の場所にぴったり。簡易キッチンがあり調理も可能なので、じっくり作品づくりに没頭する、という使い方もいい。貸切もできる。



<< 車で 5分



西の原 ニシノハラ

平成13年に廃業するまで十代にわたり波佐見焼を生産してきた「福幸製陶所」の建物を活用した、当時の面影が色濃く残る空間。カフェレストランや生活道具のお店などが立ち並び、波佐見町のシンボリックスポットとも言える。



東彼杵町
WORK
STAY

人と人をつなぐ夫婦が営む
大村湾に抱かれた宿場

さいとう宿場 サイトウシュクハ

眼下に広がる大村湾と、まるで海の上を走るように横切る列車の風景が堪能できる、移住者・齊藤ご夫婦が営む宿場。自然あふれる立地とは裏腹にショッピングスポットからも近いため、中長期滞在での拠点にもおすすめです。ド롭イン(一時利用)の場合は個室貸切でワーク場所を借りることができるので、オンライン会議で利用する際も安心。相談すれば地域のキーマンや観光スポットも紹介してくれる。長崎が初めての人はどぜい足を運んでもらいたい。



ACTIVITY_東坂茶園ワークショップ

東坂茶園 トウザカチャエン

所要時間 60分~

長崎を代表するお茶どころ「東彼杵」。ここで代々茶園を営む東坂さんが茶園や茶工場見学、おいしいお茶の淹れ方を教えてくれるワークショップ。日本茶インストラクターがいざなう深いお茶の世界を体感しよう。予約は☎0957-46-0900(東彼杵町観光協会)までお早めに。





旅館「雲仙福田屋」
の料理長による料理
道場なども。



カキ
雲仙市
WORK

◀ 車で 15分



島原半島を愛する人が集う場所 地域を知り、交わる拠点としても

雲仙BASE ウンゼンベース

地域内外の交流およびオープンイノベーション拠点として2021年にオープン。利用しやすいよう改装されたコワーキングスペースのほか、かつての面影を残した体育館などが利用できる。利用者同士をつなぐ「交流コンシェルジュ」や地元企業、住民による雲仙ならではのイベントが行われることも。個人・団体のワーケーション利用はもちろん、雲仙市、雲仙観光局への相談で地域のプレイヤーとの意見交換やコンテンツ体験も可能だ。



車で 20分 ▶



ACTIVITY_星空教室&星空観察会 諏訪の池ビジターセンター

スワノイケビジターセンター

所要時間 60〜120分

豊かな自然あふれる諏訪池に
息づく動植物や雲仙の地形、野
鳥や天体について学ぶことがで
きる施設。九州有数の大きさを
誇る屈折式大型望遠鏡が設置
されており、大自然に包まれて
星空観察を楽しむことも。野鳥
観察や諏訪の池観察などの体
験プログラムも用意されている。



雲の上のピクニック

クモノウエノピクニック

長崎大学経済学部の現役大学生との産学連携
によって生まれた雲仙温泉街の新たなアクティ
ビティ。予約すれば食事だけでなくピクニックに
必要な備品や写真を彩る多数のアイテムもセッ
トで貸し出してくれる。食事は地元の飲食店が
提供。標高700メートルで特別なピクニックを！



目の前に広がる
美しい景色
気分上がる
コワーキングスペース

カキ
雲仙市
WORK
STAY



学びと遊びのフィールド
「島原半島」で体験する
課題解決型ワーケーション

課題解決型ワーケーション



CoWorkingspace H.U.B 雲仙

コワーキングスペース ハブ ウンゼン

雲仙温泉街にほど近いコワーキングスペース。晴れた日には目
の前に広がるおどりの池が美しいエメラルドグリーンに染ま
り、リゾート気分で仕事ができる。周辺には立ち寄り湯もある
ので、ワークの合間に温泉を堪能することも。ディスプレイな
ど貸出機器が豊富なほか会議室も完備。e-bikeのレンタルも可能だ。法人
ワーケーションツアーの受入実績も。2階には、宿泊フロアもあるので泊りか
けのハッカソンやアイデアソンにもおすすめだ。



徒歩 10分 ▶



ACTIVITY_森林バギー体験

Rest House 森のしらべ

レストハウス モリノシラベ

所要時間 90分

テントサウナや森林バギー体験、シャワークライミング
などが楽しめる。テントサウナの後には目の前に流れる
清流でクールダウン。自然を感じながら「ととのう」こと
ができる。雲仙の森林の中を駆け抜けるバギー体験
は普通免許があれば初心者も利用可能だ。溪谷の下
流を登るシャワークライミングは迫力満点。雲仙の大
自然を遊びつくそう。テントサウナ以外は期間限定。



雲仙地獄

ウンゼンジゴク

地面から湧き出る温泉や噴気
孔から立ち上る湯けむりなど、
そこそこで大地の息吹を五感で
体感できる観光スポット。お糸
地獄や大叫喚地獄などさまざ
まな「地獄」巡りや、この地域な
らではの動植物観察も楽しめ
る。キリシタン殉教の地といっ
た歴史的背景もあり、知的探究
心もそえられる。ガイドツアーも。

◀ 車で 10分



ほんとふっと105

「日本一長い足湯」として2010年にオープンした全長105
メートルの足湯。腰掛けられるスペースが複数あるので、
座ったまま足元からゆっくり、じんわりと小浜温泉を堪能で
きる。近くには温泉の蒸気を活用した天然の蒸釜があり、雲
仙の食材を蒸していただくことも。夕刻には目の前に広がる
橋湾に沈む夕日を見ながらの足湯をぜひ。

課題解決について ▶

雲



雲仙市
観光物産課
黒原 廉さん

仙市は日本第一号の国
立公園（雲仙天草国立公
園）を有し、泉質の異な
る2つの温泉が湧く自然豊かな
観光地です。じゃがいもや雲仙牛
など多様な特産品を持つ農業地
域でもあります。一方で二次交通
の問題や人口減少などの地方課
題、更なる食のブランド化や、人
材確保／育成など、持続可能な街
づくりのための課題も多いため、
市民や雲仙市に関わってくださ
るさまざまな地域の個人、企業様
を交えたワーキンググループを
月1回程度開催しています。

雲仙市のワーケーション担当。雲仙BASE・運営チームの一人



カキ
雲仙市
WORK

温泉街の一角に佇む モダンなワークプレイス



想像以上に
落ち着く空間

小浜タウンホテル オバマタウンホテル

小浜温泉街の一角に建つビジネスホテル1階に作られたコワーキングスペース。
カフェのようなモダンな空間でゆったり仕事ができる。宿泊客はもちろん
ドロップインでも利用可能。宿泊の場合は夜間もOK。ビジネスだけでなく、
観光や学生の利用也大歓迎。周辺には日帰り温泉や蒸し料理、隠れ家的
カフェも多いので、素晴らしい景観とともに街歩きを楽しんでみては。



青い空と海がどこまでも続く五島列島。ワーケーションで訪れる人も多いこの場所の魅力は自然だけではない。移住者3人が語る五島列島の魅力とは。

立石 小値賀はコンビニやドラッグストアはないけど、カフェなど個人経営の新しいお店がちよつとずつ増えています。ここにしかない店だけで島が成り立っているのが魅力的で住みたい町のイメージに合ってたから移住を決めました。

永井 僕が移住した1994年頃は新上五島町も似た感じで。今では島の中心にスーパーやドラッグストアなどがあるけど、それ以外は今も豊かな自然や素朴な町並みが残っていますよ。

八代 五島市もそうですね。必要なお店はそろつてるし素敵なカフェも多いけど田舎っぽさも残って



五島列島エリア

5 対談
この人と話したい

どこか懐かしい「非日常」 自然と人に愛される 五島列島



永井 響さん

大阪府出身。1994年に新上五島町へ移住。小学校臨時講師などを経て現在はカフェやタイ古式マッサージセラピスト、カメラマンなど多方面で活躍。

@holoholo_photo



八代 綾子さん(写真右)

大阪府出身。2015年に五島市に移住。自社ファームで椿の油粕や五島の海水を使用した「椿メロン」「椿やさい」を栽培、販売している。

@yashiro_nouen

いて海もきれい。あと島の方がフレンドリー！飲食店に行ったらスタッフの方に話しかけてほしい。地元の方しか知らないこととか「この後釣り行くけど一緒にいく？」みたいな展開になることもあるし。

立石 私も島の皆さんにとっても良くしていただいて「ofuroba」を立ち上げることができました。島の人達に積極的に話しかけると全然違った非日常的な体験ができるんじゃないかな。島の魅力は「自然と人」。何がしたいのか積極的に伝えて島の人のコミュニケーションを楽しむといことが起こると思います。

永井 私が移住したときもそう

だったな。地域の祭とか清掃とかを手伝うとすごく良くしてもらえ、話も弾む。そういう行事があるならぜひ参加してほしい。

八代 うちは椿の実の油かすや五島の海水を使った「椿やさい」「椿メロン」を作っていて農業体験も受け入れていますが、告知とかはしてなくて、「島の人に聞いた」とかSNSで「畑の見学できますか」ってご連絡をいただいて、思い出になればと思つて受け入れています。畑行つてインスタントコーヒー飲みながら

焼き芋するとか。

立石 うちは米作りもしてるのでタイミングが合えば田植えや稲刈りも手伝ってもらえますし、料理人でワーケーションしてみたい方もいると思うので、そういう方に「ofuroba」のキッチンを貸し出し

たりしてみたいです。

永井 歴史を紐解くと五島列島は移住者で成り立ってきた部分がある。だからみんな優しく受け入れてくれるんじゃないかな。



立石 光助さん

佐世保市出身。関西で機械設計の仕事を経験し2019年に4月に小値賀町に移住。22年3月に銭湯&サウナ(ofuroba)創業。

@ofuroba_ojika



車で15分

雲仙岳災害記念館 (がまだすドーム)

1990年から約5年に渡り続いた雲仙普賢岳大噴火。その驚異と教訓を後世に伝えるため、当時の土石流が海に流れて生まれた新たな土地に建てられたのががまだすドームだ。当時を映像で伝えるシアタードームや体験型コンテンツが用意されており、地球の息吹を感じることができる。



銀水 ギンスイ

島原のご当地スイーツ「かんざらし」発祥の地と言われる名店。一度は閉店したものの2016年に復活し、全国「名水百選」に選ばれる浜の川湧水に隣接した観光スポットとして注目されている。



「鯉の泳ぐまち」徒歩圏内商店街に面した利便性の良さも魅力



島原市
WORK

CoWorkingspace H.U.B 島原

コワーキングスペース ハブ シマバラ

利用者同士のつながりから新たな出会いやビジネスを生み出す共創空間として誕生。普段から学生やフリーランス、会社員などさまざまな地元の方が利用している。完全個室の会議室やパーソナルブースが完備されており、さまざまな用途に対応できる。周囲には商店街や観光スポット、ホテルがあるため、ワーケーション拠点として利用しやすいことも特徴。近くにはワークショップや会議に使える別館もあり、大人数でも利用しやすい。



徒歩 3分

車で5分

湧水庭園 四明荘

ユウスイテイエン シメソウ

色とりどりの鯉が悠々と泳ぐ透き通った清水。その上に浮かぶように建つ四明荘は、豊かな湧水を誇る「鯉の泳ぐまち」島原を体感するのに最適。市街地の中にあるとは思えない厳かで落ち着いた空間は非日常そのもの。観光だけでなく仕事の合間のリフレッシュにも。



山の寺 邑居

ヤマノテラ ユウキョ

南島原の緑豊かな森の中で、地域の特産品や地元食材などが堪能できる。夏には南島原の特産品である「島原手延そうめん」を流しそうめんていただけるほか、冬には鍋料理など季節に合わせたメニューが魅力。広々とした窓から感じられる四季折々の景色もおいしさに華を添えてくれる。



LUNCH



車で25分

ACTIVITY_ イルカウォッチング

島原半島を囲む島原湾と橘湾の間に位置する早崎海峡は、実は高確率で野生のイルカに出会うことができるスポット。かわいいイルカと楽しい海の旅を堪能しながら海洋環境にも思いを馳せられる。



▼口之津
イルカウォッチング



▼南島原
イルカウォッチング



車で15分

原城跡 ハラジョウアト

島原・天草一揆における籠城の地として知られる原城の跡地。2018年には世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として認定されている。観光ガイドを依頼できるほか、周辺には当時を伝える〈有馬キリシタン遺産記念館〉も。



住み続けたい街を目指す 地域商社の拠点 会議やドロップインにも対応

南島原市
WORK



CONNECTION SPACE

コネクションスペース

IT企業やAI/IoT開発企業、銀行と行政がタッグを組んで誕生した南島原市の地域商社「株式会社ミナサボ」が運営するコワーキングスペース。地域の方のイベントや会議スペースとしても利用されている。廃校を活用した、どこか懐かしい落ち着いた空間の中で仕事ができる。事前に相談すれば会議などでの利用も可能だ。





高浜海水浴場
タカハマカスイヨクジョウ

白い砂浜と青い海とのコントラストで「日本一美しい海」と称されることもある高浜海水浴場。ビーチ前からの眺めのほか、魚藍（ぎょらん）観音展望所から見渡す景色は必見だ。海水浴シーズンには、マリンスポーツや釣りなどのアクティビティやキリンスタンの歴史を垣間見る教会の数々、島の人のあたたかさなど、さまざまな体験や文化にふれりフレッシュできるワーケーションをご体感あれ。

<< 車で 30分



LUNCH

ソトノマ

アットホームなカフェ空間の中では、島の旬野菜や特産、雑貨も取り扱っていたりと、島のアンテナショップとしても大活躍。子どもたちが立ち寄りやすい、子育て世代にもピッタリの取り組みも行っているのも魅力的。

<< 車で 10分



SERENDIP HOTEL GOTO 支配人
岡本 佳峰さん



青い空と海に囲まれた五島列島エリア。マリンスポーツや釣りなどのアクティビティやキリンスタンの歴史を垣間見る教会の数々、島の人のあたたかさなど、さまざまな体験や文化にふれりフレッシュできるワーケーションをご体感あれ。

非日常でリフレッシュ＆

自らをブラッシュアップ。

五島列島ワーケーション



人と空間、特別な時間。
待っているのは、素敵な「出会い」の瞬間

SERENDIP HOTEL GOTO

セレンディップ ホテル ゴトウ

名前の由来となった「セレンディビティ」は、素敵な偶然に出会ったり、目的とは別の価値を発見したりすること。港から徒歩10分、空港から車で10分ほどの立地感も魅力で、ホテルの機能以外にも1階のコワーキングカフェ、多目的に利用できる2階のミーティングルームも用意されている。スペシャルティコーヒーとゆったり作業ができる空間を求めて足繁く通う島内のファンも多く、島内外の人たちの交流・出会いも生まれる空間だ。



海と風、緑の交差する場所で
特別感いっぱいのひとときを

五島市
WORK STAY



カラリト五島列島

カラリトゴトウレットウ

香珠子（こうじゅし）浜の近くに位置する滞在型拠点（カラリト五島列島）。「飾らない自分にかえる、晴れやかな生き方」をコンセプトに、ダブル・ツイン・メゾネットなど、幅広いタイプのゲストルームが用意されている。開放感たっぷりのカフェ&レストランでは、ドリンクの利用でコワーキングの活用もOK。全館&外のデッキスペースにもWi-Fiが整備されているので、お気に入りの場所を見つけて、ドリンク片手に特別な時間を愉しんで。



カラリト代表
平崎 雄也さん



ACTIVITY_星空ナイトツアー

鬼岳 オニダケ

所要時間 60分

福江島のシンボリック的存在である鬼岳は、夜になると自然のプラネタリウムに早変わり。星空のキャンパスを邪魔する明かりも周囲になく、星空観察にピッタリ。鬼岳天文台では星空ナイトツアーも随時開催されている。



お酒に合う
料理の数々！



WiNEバルMazE Coze

ワインバル マゼコゼ

島民、移住者、観光客、誰でも「混ぜこぜになれる場所」を目指してつくられたワインバル。ジャンルレスなフード類と、できるだけ自然な製法で造られたナチュラルワインをメインに各種お酒を楽しむ。

LUNCH



うどん茶屋 遊麺三昧

ウドンチャヤ ユメザンマイ

「地獄炊き」で全国的にも有名になった五島うどん。有川港ターミナルに隣接する〈五島うどんの里〉内にある麵処では、特徴でもあるアゴだしのスープと味わう普通のうどんも味わえる。併設の観光物産センターでお土産をぜひ。

ACTIVITY_沖防波堤釣り体験 青方港

アオカタコウ

所要時間 自由

釣りファンに親しまれ、「釣りの聖地」とも呼ばれている上五島。ワーケーションでも訪れたからにはぜひとも体験し、その魅力を味わってほしい。青方港は、国土交通省の「釣り文化振興モデル港」であり、手ぶらで簡単、安全に釣りが楽しめる場所だ。釣った魚を下処理・真空パックが可能なのも魅力的。



※実際はライフジャケットを着用します。



mobipa! モビパ!

訪れた先で、ちょっとした移動手段がほしい……! そんなときに大活躍するのが〈mobipa!〉。車中泊も可能なハイエースタイプの「GOTO Camper!」から電動アシスト付き自転車に電動キックボード、一人乗りの小型電気自動車まで、用途やシーンに合わせて使い分けできるのもポイント。



ACTIVITY_石庭作り体験

長壽寺 チョウジュジ 所要時間 30～60分

松浦家ゆかりの史跡・文化財が随所に見られるお寺での石庭作り体験。レーキと呼ばれる器具を使って自分で砂紋を描いていく作業は、無心で集中し、終わると安らぎを実感できる。



“ステキな冒険”の 合間に味わう ゆったりとした島時間



矢堅目の駅 ヤガタメノエキ

奈摩湾(なまわん)入口の岩山「矢堅目(やがため)」。シルエットがあの人気キャラクターに似ていることから「トロ岩」とも呼ばれ、多くの観光客が訪れている。〈矢堅目の駅〉は、上五島の恵みを五感で味わえるほか、コワーキングスペースとしても活躍中。天候に合わせて室内外でゆったりと作業に取りかかれる。塩づくりや椿油は工程見学、体験もでき、仕事の息抜きや同行した家族の思い出にオススメ。矢堅目の塩を使った「塩ソフトクリーム」も絶品!



矢堅目の駅
川口さん夫妻

※車で20分



蛤浜海水浴場 ハマグリハマカスイヨクジョウ

有川港から車で5分ほどの場所に位置する蛤浜。白い砂浜とエメラルドグリーンの海が遠浅で広がっており、天候によっては最高の美しさに出会える。海水浴場の隣には〈はまぐりデッキ〉というスポットも。カフェ使いはもちろん、マリナクティビティなど、さまざまに楽しむことが可能だ。

ここも世界文化遺産の構成資産の一つ!



頭ヶ島天主堂 カシラガシマテンシュドウ

島内に29もの教会が現存する新上五島町の中でも、全国でも珍しい石造りの教会堂として有名なのが「頭ヶ島天主堂」。近隣から切り出された砂岩を信者たちが積み上げていったというその様は重厚感たっぷり。その一方で、内部は「花の御堂」と呼ばれ、パステルカラーを基調にした優しい空間が広がる。

長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産
インフォメーションセンター



▲事前予約はコチラ

KONNE Lunch&Cafe

コンネランチアンドカフェ

古民家を改修した、肩肘はらずにランチを食べられる店。みそ豚やチキン南蛮、から揚げといった定番のおかずにご飯とお味噌汁がついた、ほっとできる定食や、パスタ、ピザなどがメニューに並ぶ。



ofuroba

オフロバ

薬草風呂とフィンランド式のサウナが楽しめる“小さな島の小さな銭湯”で、古民家を改修してきた味のある佇まいも。サウナーには嬉しい外気浴スペースもあり。しかも貸切利用も可能!



人と人の輪を編み、紡ぐ 温かみのあるシェアリング空間

五島市
WORK



knit. ニット

福江商店街から一本脇に入ると現れる、地域拠点型のシェアリングスペース。コワーキングスペースにレンタルキッチン、イベントスペースなどを併設したコミュニティ空間だ。かつての毛糸店をRe活用している場所だからか、なんとも温かみのある雰囲気の特徴。コワーキング利用はもちろん、セミナーやワークショップなどの貸し切りも◎。ランチタイムは曜日で提供元が変わるので、いろいろな味・タイプを楽しみに訪れる人も多いのだとか。



海を見ながら出来ることを 自分なりに、豊かに演出



SPACE Long Arms スペースロングアームズ

長手漁港を見据える、高台の一棟。かつて漁協が所有していた建物をリノベーションして造られたコワーキングスペース、それが〈SPACE Long Arms〉だ。間仕切りのない約80㎡の空間は、どこを切り取っても一面の海景が付き添ってくれる。窓際のカウンターを使うもよし、デスクやソファ、椅子を配置換えして、会議や講演会、ワークショップなどに活用するもよし。さっと新たなアイデア、新鮮なワーク体験が実感できるはずだ。

隣島で世界文化遺産の教会をめぐる



旧五輪教会堂(久賀島) キュウゴリンキョウカイドウ

久賀島(ひさかじま)の「浜脇教会」の建て替えを機に、五輪地区が譲り受けたのが「旧五輪教会堂」としての歴史の始まり。1931年の移築から約50年間、地域の信徒たちの拠り所として親しまれてきた。1985年に新設された「五輪教会」に役目を譲った後は、貴重な歴史的文化財として保存されている。



江上天主堂(奈留島) エガミテンシュドウ

奈留島(なるしま)に静かに佇む、世界文化遺産の構成資産の一つ「江上天主堂」。日本の教会建築の父とも呼ばれる鉄川与助が手掛けたこちらは、乳白色の外壁に青い窓枠で構成された、温かみと愛らしさを感じる木造建築が注目ポイント。手描きによる柱などの木目模様や花を描いた窓絵ガラスなども、見どころの一つだ。

長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産
インフォメーションセンター



▲事前予約はコチラ

奈留島

SHIN
KAMIGOTO

久賀島

GOTO

小値賀に行くなら事前に おちがアイランドツーリズムをCheck!



小値賀町で古民家ワーケーション

観光スポットもリゾート施設もコンビニもない小値賀島。あるのは、自然と共存して生きる島人たちの姿と日常だ。その日々の暮らしに溶け込める古民家で、ここだけでしか得られないワーケーション体験を。



古民家ステイ コミンカステイ

いくつかの集落の中に点在する6棟の古民家を、それぞれ1組限定で一棟まるごと貸切できる。趣や日本の美はそのままだに、快適な空間にリノベーションされている。



上質な島時間を
ここで



対馬・壱岐エリア

研修や新たなビジネスの種を求めて対馬・壱岐エリアに足を運ぶ企業は少なくない。なぜか。二人の移住者に話を聞くとヒントが見えてきた。

錢本 以前は海洋研究に携わっていましたが、日本の漁業衰退を押し止める対策を考える中で、トッブダウンではなく現場の方々に実践してもらうためにはどうすればいいかを考えたいと漁師に転職しました。現在は対馬市で沿岸漁業の会社を起業し、多くの人に現状を知ってもらうために漁師になりたい学生インターンを受け入れたり、研修として企業様を受け入れたりしています。

田口 2020年頃から壱岐市の地域おこし協力隊として活動しており、情報配信を担当しています。壱岐市自体は私が移住する前からテレワークの受け入れを進めて

6 対談
この人と話したい

普段と違うからこそ気づくこと 課題に「触れられる」島

おり、現在は壱岐で仕事を作る事業創造型ワーケーションも進めています。

錢本 壱岐はコワーキングスペースが多くておしゃれなイメージがありますね。

田口 全体的にそういうところは多いです。あとはカフェと併設していたり大人数で企業研修を受け入れていたり、施設ごとに特色が異なるので用途に合わせて選んでもらいやすいのが壱岐の特徴かもしれません。錢本さんはどのようなワーケーションを受け入れてらっしゃるんですか。

錢本 うち企業研修ですね。僕が発信した情報をネットで見つ「解決のためのテクノロジー」は持つ

photo by 高田 望

田口 有香さん

大阪府出身。2020年に壱岐市地域おこし協力隊として夫の実家がある壱岐市に移住。3児の母。任期中は主に情報配信を担当。



てるんだけど、肝心の課題自体がよく見えないから」と来島される方が多いです。ですから一緒に漁に出たり座学を受けてもらったりした後、地元の人にも交えてバーベキューをする内容をご提供しています。地元の方と話すことで、私だけが問題視してるんじゃないんだっていうのを実感いただけるので。

田口 壱岐にも企業研修や課題解決を目的に来られる企業様は多くいらっしゃいますね。壱岐つて

日本をぎゅぎゅつと詰めたような島らしいので事業実証もしやすいそうです。あと、人も魅力的なのでつながりも生まれやすい。

錢本 対馬は人々の活動拠点が分散しているので複数の場所での体験が難しいんです。ただ、経営者の皆さんもさまざまな制約条件の中でたくましく事業をされている。それは対馬も同じなので不便なことも研修における対馬の魅力だとも思います。

錢本 慧さん

大阪府出身。研究員を経て2016年に合同会社フラットアワーを設立。対馬の鮮魚直販事業の傍ら、企業研修やインターンの受け入れを行う。

@KeiZenimoto

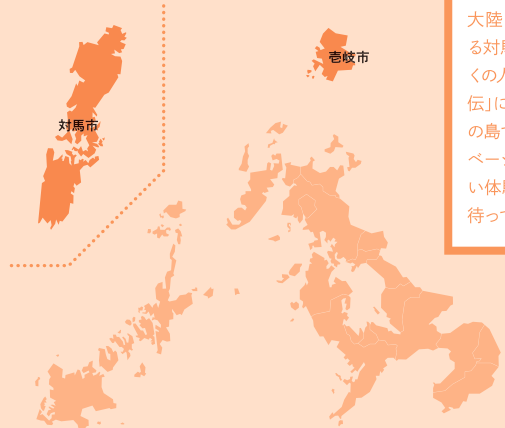


▲研修に関する問い合わせはコチラ



大陸と日本列島の間に位置する対馬・壱岐エリア。古来より多くの人々が足を運び、「魏志倭人伝」にもその名が記される歴史の島では、新たなビジネスやイノベーションの種となる代えがたい体験や知識、そして出会いが待っている。

AREA POINT



国境離島で社員の働き方を考える 研修型ワーケーション

交流を通して 未来につながる経験を



ビーコンつしま

類まれな地域資源や生態系を有する対馬。〈ビーコンつしま〉では、社会問題解決に向けての考察をテーマにしたメニューを提供しており、特に日本列島と大陸の狭間、国境離島における交流がテーマのツアーでは、貴重な体験ができる。



ゆったりとした時間の中で 自分と向き合える研修



ACB Living アシベ リビング

自宅にいるような穏やかな気持ちで、柔軟な捉え方で、学びや発想ができるように導く研修を実施。新入社員向けのレディネスワークショップや若手向けリーダーシップ研修、ファシリテーター養成、経営プログラムなど幅広い内容だ。



研修以上の学びが得られる 五感を駆使した人材教育

少子化が進み外部から優秀な人材を確保することが難しい昨今、社員をいかに育成するかが企業の将来を大きく左右する要因の一つとなっている。壱岐・対馬エリアではSDGsや社員の能力を高める研修など、その稀有な環境を生かしたさまざまな法人向けプログラムが提供されている。「国境離島」という非日常に身を置くからこそその発見や深まる学びは、企業の明日を支える糧となるだろう。

目の前の漂着ごみを回収しながら 現実の状況について考える



対馬CAPPA ツシマカップ

美しい海岸や恵まれた水産資源という豊かな環境がある一方、季節風や海流の影響により外国のものと思われる大量のごみが繰り返し漂着する対馬。対馬CAPPAは、シーカヤックを楽しみながら、海岸漂着ごみについて考えることができる。



イルカのトレーニングから学ぶ やる気を引き出すコミュニケーション術



壱岐イルカパーク&リゾート

エサに頼らずイルカの内発的動機を引き出すトレーニング理論を人間に応用した、独自のコミュニケーション研修を提供。SDGs海洋学習研修も可能だ。座学のみ、ビーチコミングやフリースイムを取り入れたものなど要望に合わせたカスタマイズも可能だ。





ISLAND BREWERY

アイランドブルワリー

長崎県でも珍しいクラフトビールメーカー。「魚に合うビール」をコンセプトに、杵岐島発祥の麦焼酎に使われている白麹に着目したビールを中心に醸造する。醸造所にはタップレームを常設しており、つくりたてのビールを堪能できる。

<< 車で 5分



ACTIVITY_辰ノ島巡り遊覧クルーズ

辰ノ島遊覧船

タツノシマユランセン

所要時間 40分



「日本の快水浴場百選」のひとつにも選ばれた、辰ノ島周辺の海を周遊するクルージング。透明度の高さとエメラルドグリーンの色は、感動すら覚える美しさだ。遊覧船の待ち時間は、乗り場であり観光案内所でもあるカフェ〈ヒヨリミテラス〉で名物の「イカバーガー」をどうぞ。

対馬市 WORK



太古より人と文化が行き交う対馬の創造的な交流拠点

コワーキングスペース AGORA 対馬

コワーキングスペース アゴラツシマ

「島内外の様々な分野の人たちが集まれる場所」をテーマに作られたコワーキングスペース。フリースペースをメインに、個室ミーティングやカフェサロンといった空間を利用できる。高速Wi-Fiはもちろん、印刷複合機や3Dプリンターがあり、クリエイティブな活動のための設備も充実。



マンスリープランあり!



対馬博物館 ツシマハクブツカン

対馬の自然、歴史、文化、芸術を扱う総合博物館。特色ある資料を通して古代から現代まで、朝鮮半島など大陸の国々や日本本土と活発な交流をしている「対馬のあゆみ」を紹介している。施設内には博物館グッズを販売するミュージアムショップも併設。

<< 徒歩 3分

車で 55分 >>

対馬市 WORK



対馬の集いの場 船まちのワーク場所にもおすすめ

YELLOW BASE COFFEE

イエローベースコーヒー

島内外のさまざまな人が集まりつながる場を作りたいと、U-Iターンした熊本夫婦が始めたコーヒー専門店。 consent が使えるのでちょっとしたパソコン対応にも利用できる。隣には両親が営む旅館「万松閣」も。



和都都美神社

ワタツジミジンジャ

彦火火出見尊(ひこほほでみのみこと)と豊玉姫命(とよたまひめのみこと)を祀る海宮で、古くから龍宮伝説が伝えられている。一直線に並んだ5本の鳥居のうち、海中にそびえたつ2本の雄姿が幻想的で多くの観光客が訪れている。



対馬野生生物保護センター

ツシマヤセイreibutsuhogosenjā

対馬の希少野生生物保護の拠点となる環境省の施設で、地元住民からは「ヤマネコセンター」の名で親しまれている。ツシマヤマネコをはじめとする野生生物の生態や現状の解説などを展示を通して知ることができるほか、マジックミラー越しにツシマヤマネコを観察することもできる。



<< 車で 10分

イルカたちが教えてくれる新しい時間の使い方



ワークしたいようなしたくないような



島ならではのゆったりとした時間と自然環境を生かしたワーキング空間



杵岐市 WORK

フリーウィルスタジオ

住民による、島の資源活性化運動から生まれたレンタルオフィス。Wi-Fiやコピー機など必要なものは全て揃っており、IT関連や農業関係など、さまざまな業種の企業が利用している。サテライトオフィスとして活用されている例もあり、島の雇用促進にもつながっている。フリーアドレス席のほか、アウトドア感覚で気軽に気分転換できるコミュニティスペースも。近くには契約者が利用できるシェアハウスもある。



杵岐市には、まだまだこんなワークスポットも

誰もが町づくりの主役になれるアイデアが集まる“島人交流拠点”

クロスポート武生水

クロスポートムショウズ

ソロブースや会議室のほか、宅配荷物などを受け取れる住所としても利用でき、テレワーク拠点としてだけでなく、島暮らしの足がかりとしてもオススメ。電動トゥクトゥクのレンタルや車両のシェアリングを通じて、離島におけるこれからの二次交通のあり方を提案。日本が近い将来直面する過疎高齢化に伴う様々な課題について、離島ならではの環境を生かした社会実験・社会実装によって解決を試みる人々が集える場所を目指している。



杵岐市 WORK

<< 車で 5分



杵岐イルカパーク&リゾート

イルカを身近に感じられるふれあい施設で、園内に併設する落ち着いた空間のカフェは、コワーキングスペースとしても利用できる。海風が心地よい開放的なデッキテラスからは自由なイルカたちを眺められる。人とイルカたちとの信頼関係をベースにした独自の飼育方法を追求するイルカパークのイルカやスタッフの方と過ごすことで、固定概念に囚われない自由な仕事のあり方や、次へのステップにつながるヒントを見つけることができるはず。



杵岐市 WORK



WORK RKC ATION NAGASAKI

